

令和7年第1回大洗町議会定例会

議 事 日 程 （第5号）

令和7年3月13日（木曜日） 午前9時30分開会

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 議案第 3号 令和7年度大洗町一般会計予算

議案第 4号 令和7年度大洗町国民健康保険特別会計予算

議案第 5号 令和7年度大洗町後期高齢者医療特別会計予算

議案第 6号 令和7年度大洗町介護保険特別会計予算

議案第 7号 令和7年度大洗町地方卸売市場事業特別会計予算

議案第 8号 令和7年度大洗町営公園墓地事業特別会計予算

議案第 9号 令和7年度東茨城郡内町村及び一部事務組合公平委員会特別会計予算

議案第10号 令和7年度大洗町水道事業会計予算

議案第11号 令和7年度大洗町下水道事業会計予算

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（１２名）

１番	飯 田 英 樹 議員	２番	石 山 淳 議員
３番	関 根 健 輔 議員	４番	小野瀬 と き 子 議員
５番	櫻 井 重 明 議員	６番	伊 藤 豊 議員
７番	柴 田 佑美子 議員	８番	小 沼 正 男 議員
９番	今 村 和 章 議員	１０番	勝 村 勝 一 議員
１１番	坂 本 純 治 議員	１２番	菊 地 昇 悦 議員

欠席議員（０名）

地方自治法第１２１条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	國 井 豊	副 町 長	関 清 一
教 育 長	長谷川 馨	秘書広報課長	小 沼 敏 夫
まちづくり推進課長	海老澤 督	総 務 課 長	清 宮 和 之
税 務 課 長	高 柳 成 人	住 民 課 長	小 沼 正 人
福 祉 課 長	小 林 美 弥	こ ども 課 長	佐 藤 邦 夫
健康増進課長	本 城 正 幸	生活環境課長	大 川 文 男
都市建設課長	田 中 秀 幸	上下水道課長	大 塚 学
農林水産課長	中 崎 亮 二	商工観光課長	長谷川 満
教 育 次 長 兼 学校教育課長	深 作 和 利	生涯学習課長	磯 崎 宗 久
消 防 次 長 兼 消防総務課長	二階堂 均	会計管理者兼 会 計 課 長	米 川 英 一

事務局職員出席者

事 務 局 長	田 山 義 明	議 会 書 記	坂 田 智 明
---------	---------	---------	---------

○飯田議長 おはようございます。

携帯電話をお持ちの方は、電源を切っていただくか、マナーモードに設定してくださるよう、お願いいたします。

カメラ撮影、野次、拍手につきましては禁止となっておりますので、ご協力をお願いいたします。

議場内では、職員が広報・記録用として会場内の写真撮影をしておりますので、ご理解とご協力のほどを宜しくお願いいたします。

本日の会議出席者につきましては、タブレットの使用を許可することと併せ、インターネット上でのライブ配信を行いますので、ご了承のほどを宜しくお願いいたします。

開議 午前 9時30分

◎開議の宣告

○飯田議長 ただいまの出席議員は12名であります。

これより令和7年第1回大洗町議会定例会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

◎会議録署名議員の指名について

○飯田議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第128条の規定により、2番 石山 淳議員、12番 菊地昇悦議員を指名いたします。

◎議案第3号ないし議案第11号の委員会審査報告、質疑、討論、採決

○飯田議長 日程第2、議案第3号から議案第11号まで、令和7年度大洗町一般会計予算および特別会計予算を一括して議題といたします。

当初予算については、3月5日から10日までの間に総務常任委員会審査が行われ、議長宛に審査報告書が提出されております。

常任委員長から、審査の経過と結果の報告を求めます。5番 櫻井重明議員。

〔5番 櫻井重明議員 登壇〕

○5番 櫻井重明議員 では、本委員会に付託されました議案を審査した結果、下記のとおり決定したので、大洗町議会会議規則78条の規定によりご報告をいたします。

議案第3号から11号 大洗町一般会計予算および特別会計予算について、審査の経過と結果を報告

いたします。

本議案については、3月5日から10日まで本委員会を開催し、関係執行部の出席を求めて詳細にわたり審査を行ってまいりました。

令和7年度当初予算案審査にあたっては、厳しい財政環境のなかで持続可能な施策展開を目指し、重点事業への適正な資源配分が求められるなか、各施策の妥当性、財政の健全性、住民への影響、これらを考慮し審査をいたしました。

以下は、その主な審議内容となっております。

まちづくり推進課が担当する500円タクシー運行事業につきまして、高齢者等の移動支援を目的に、令和6年度より実証試験を実施しており、現状において利用者の満足度が高いことを確認することができました。7年度からは本格運行を行うことから、移動困難者支援の一助となることが期待できます。今後は、継続的な運用と効果検証が必要との意見がありました。

秘書広報課が担当するLEDサイネージにつきまして、現在、町内外30社の広告を放映しており、広告収入の確保および運営コスト削減に努めていることを評価いたしました。

商工観光課が担当する大洗海上花火大会につきまして、協賛金やふるさと納税により、町の財政負担無く実施されていることを確認することができました。今後も透明性を確保し、持続可能な運営を求めるものであります。

学校教育課が担当する子どもたちへの金融教育につきまして、中学3年生を対象とした租税教室や小学6年生が行う町内商店街での商業体験を通じ、金融リテラシー向上が図られることを確認しました。今後も継続的な取り組みを求めます。

生涯学習課が担当する地域クラブ活動実証事業につきまして、7年度は3つのクラブを選定し、今後の拡大の可能性を検討するとした内容となっていました。地域の実情を踏まえ、事業の有効性の検証や更なる発展を図る必要があると感じております。

都市建設課が担当する耐震改修促進事業につきまして、昭和56年6月以前に着工された木造住宅を対象に、最大100万円を補助する事業です。現状、利用者がいないことから、制度を利用しやすいよう、部分的な改修でも補助対象とするため、補助要綱の見直しを検討する意向も示されました。

福祉課が担当する茨城県こころの医療センター自治体連携事業につきまして、精神疾患未受診者への訪問支援を実施し、当事者の適切な診察につなげる事業です。当事者の孤立解消と地域住民の安心した生活のためにも、更なる地域福祉との連携強化が求められます。

消防本部が担当する女性防火・防災クラブ委員の活動につきまして、防火思想の普及啓発や防災研修等の活動のほか、炊き出し支援も検討する等、幅広く活動していることを確認しました。防災意識向上のため活動支援は必要との意見がありました。

生活環境課が担当する原子力広域避難計画につきまして、原子力防災ガイドマップ作成や防災訓練を実施する内容となっており、この取り組みは町民の防災に対する理解を更に深めるために効果的であることから、より実効性のある訓練を求める意見もありました。

以上、議案第3号 令和7年度大洗町一般会計予算並びに議案第4号から11号 特別会計予算につい

て、原案のとおり可決するものと決定した次第であります。

終始熱心に審査にあたられた委員各位のご労苦に対し、心から敬意を表するとともに、審査にご協力をいただいた執行部各位に対し深く感謝を申し上げます。

議員各位におかれましては、本委員会の決定に対し、ご賛同を賜りますようお願いを申し上げ報告を終わります。

令和7年3月13日

総務常任委員会委員長 櫻 井 重 明

○飯田議長 総務常任委員長からの報告が終わりました。

お諮りいたします。委員長報告につきましては、質疑を省略することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○飯田議長 ご異議なしと認めます。よって、質疑を省略いたします。

次に、討論通告がありましたので、これを許可します。12番 菊地昇悦議員。

〔12番 菊地昇悦議員 登壇〕

○12番 菊地昇悦議員 改めて、日本共産党の菊地です。令和7年度の町の予算編成にあたられました執行部をはじめ職員の皆さんのご労苦に、まず敬意を表します。併せて、令和7年度第1回定例議会に提案されております3議案について意見を述べます。

初めに、令和7年度大洗町一般会計予算であります。

令和6年（2024年）は、1月1日、能登半島大地震と今年度末に発生した岩手県大船渡市の山林火災は、自然災害の破壊力のすさまじさを改めて実感させることとなりました。大船渡市の火災には、大洗町消防本部も消火のため出動するという、そのような大きな災害になっています。また、3月11日、一昨日は東日本大震災から14年目となり、多くの報道機関が取り上げるなど、改めて自然災害への警鐘を鳴らしておりました。

NHKでは「原発事故による除染土の最終処分の約束はどこへ」という番組を放送し、翻弄される福島県民にとって終わりのない原発事故の災害の特異性を伝えておりました。原発事故の終わりを見通すことができない状況下で、政府はできるだけ原発依存を低減させる方針を、最大限活用する、180度転換したわけではありますが、この最大限活用のなかに老朽化した東海第二原発が含まれています。この原発の事故時に備えた訓練実施のための予算が計上されました。原発再稼働なくとも事故の発生が生じる可能性、否定できず、本当に実効性あるのかどうか確認する意味でも大切だと思われるものであります。

しかしながら、例え何事もなく避難できたとしても、避難させることができない町民が住んでいる土地、建物、財産は守ることができるのか、先に述べたNHKの放送、福島の現状がそれを伝えているのではないのでしょうか。事故が起きれば、それは市町村の役目だという原発会社の姿勢のなか、その原発会社を含めた原発PRの予算化は時代に沿うものなのかと思うばかりであります。

PRといえば带状疱疹の予防の必要性が新聞でも大きなスペースをとって扱われておりました。予防接種の取り組みで町民の健康を守る取り組みを予算化した、このことは評価すべきだと思います。

す。

最後に水道事業について、県主体の広域連携に参加する方向性を昨年度決め、新年度予算で具体的に進められることとなるでしょう。この広域連携で自治体の不安として出ていたのが、大きな災害時に住民の身近にある水源を活用できるのかどうか、こういう声があることを伺っております。その対策がないまま効率化を旗印に進める広域連携に賛意を示すことはできません。そのことは、何よりも能登半島の地震が教えているのではないかと思います。

次に、議案第4号 令和7年度大洗町国民健康保険特別会計について述べます。

国民健康保険制度は、周知のとおり発足当初から低所得世帯が多く加入していることから、国を含め保険者はそれに相応しい役割が求められているものであります。そんななかで医療費の自己負担限度額の引き上げを令和7年度、年度途中から実施しようとしていましたが、国民世論の高まりから一時凍結ということになりました。このことを見ても、政府が国民の医療と国保の実情を見ない何よりの証ではないかと思います。

今、長く続く物価高騰で国保世帯の暮らしが一層厳しいものに迫られています、そのなかで国保税を更に引き上げる税率改定を行いました。政府は、一般会計からの支援のための繰り入れを実施することを認めようとしないことから、自治体独自で変化球で支える努力も見られます。本来ならば政府の責任で負担軽減に努めるべきであります。そのことが見られない予算になっております。

最後に、議案第5号 令和7年度後期高齢者医療特別会計について述べます。

高齢者の方々に高い医療費を実感してもらうための制度設計として策定されたのが後期医療制度でありました。好き好んで病気になるものではないことは言うまでもありません。しかし、高齢期になれば複数の通院治療せざるを得ない、これが私の知る高齢者の現状であります。年金が思うように上がらないなかで物価高騰であっても治療をやめるわけにはいきません。ところが、国保と同様、自己負担限度額引き上げ、国で予算化されましたが、批判の高まりに一時凍結ということになりました。

しかしながら、70歳以上に設けられておりました外来窓口負担上限の引き上げは、低所得者世帯には対策がとられておりますが、75歳以上の外来の負担額への配慮措置を9月で終了させる、こういうことになっております。

また、子ども支援金制度を設け、保険料に加えるという、本来こども家庭庁を発足させ、高らかに子ども育成のために国挙げて取り組むというようなことを述べておりましたが、その国の責任が持つべき財源を高齢者に求めるということはすべきではありません。

以上、3つの議案に対して反対の意見とするものであります。

○飯田議長 以上で討論を終わります。

お諮りいたします。議案第3号 令和7年度大洗町一般会計予算について、委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○飯田議長 起立多数であります。したがいまして、議案第3号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第4号 令和7年度大洗町国民健康保険特別会計予算について、委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○飯田議長 起立多数であります。したがいまして、議案第4号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第5号 令和7年度大洗町後期高齢者医療特別会計予算について、委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○飯田議長 起立多数であります。したがいまして、議案第5号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第6号 令和7年度大洗町介護保険特別会計予算について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○飯田議長 ご異議なしと認めます。したがいまして、議案第6号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第7号 令和7年度大洗町地方卸売市場事業特別会計予算について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○飯田議長 ご異議なしと認めます。したがいまして、議案第7号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第8号 令和7年度大洗町営公園墓地事業特別会計予算について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○飯田議長 ご異議なしと認めます。したがいまして、議案第8号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第9号 令和7年度東茨城郡内町村及び一部事務組合公平委員会特別会計予算について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○飯田議長 ご異議なしと認めます。したがいまして、議案第9号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第10号 令和7年度大洗町水道事業会計予算について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○飯田議長 ご異議なしと認めます。したがいまして、議案第10号は、原案のとおり決しました。

続きまして、議案第11号 令和7年度大洗町下水道事業会計予算について、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○飯田議長 ご異議なしと認めます。したがいまして、議案第11号は、原案のとおり決しました。

◎閉会の宣告

○飯田議長 今期定例会に付議されました案件は全て議了いたしました。

議員並びに執行部のご協力に対し厚く御礼申し上げます。

以上をもちまして、令和7年第1回大洗町議会定例会を閉会といたします。

各位大変ご苦労様でした。

閉会 午前9時47分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和 年 月 日

議 長 飯 田 英 樹

署 名 議 員 石 山 淳

署 名 議 員 菊 地 昇 悦